

NPOの台所

お金は後からついてくる！？

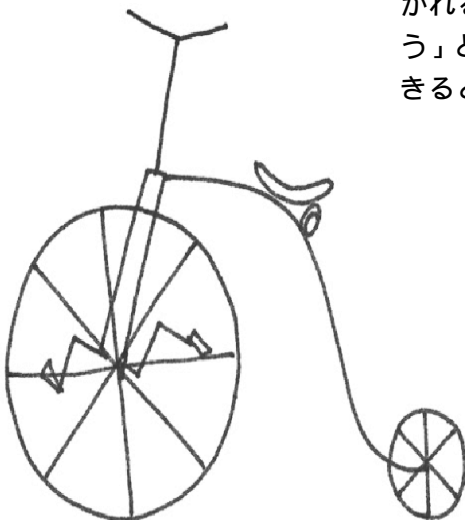
連載

1

NPOで活動する、はたまたNPO法人をつくる、となると、ボランティア団体の場合に比べ「お金」にまつわる話が増えます。NPO自体が寄付を集める道具であったり、事業を通じてお金が入り出すからです。お金もうけは目的ではありませんが、お金なくしてNPOの事業が成り立たないのも事実。このコーナーは、どう資金を生み出したの？、やりくりはどうしてるの？、「食べて行ける職場」になりそう？、といったことにスポットをあて、NPOの舞台裏の事情をこっそりご紹介するという画期的？コーナーです。

2年コモンズをやってきた中でもお金にまつわるエピソードは山ほどあります。おもいつくまま挙げてみると「お金は後からついてくる、は本当だった」「切り札は私募債という寄託金」「ニーズと自分の強みをかけ合わせて独自商品をつくる」「買わずに物をそろえる」「助成金はこうすればあたる？」「お金を美しく使う」「事務所を求めて三千里」「事務所の有効活用」「お給料と交通費の決めかた」「経費を減らせ大作戦」「仕事の値段をどう適正にするか」「お金がいつ入るかがポイント」「税理士、税務署とのおつきあい」「内部規定はどうつくる」「仕事を請け負う際の判断基準」「必要な投資とは」など、いろいろあります。

さて、コモンズの台所は、まさに自転車操業状態。ギリ貧になったり、急に勢いづいたり。ただ仕事は増えてて予算規模は前年の2、3倍に拡大しています。「スタッフが食べていけるの？」と聞かれると、「先のことはわからないが、少なくとも半年はいけそう」と今は答えられます。元気がでておもしろい台所話が毎回できるといいですが。ファイト！



横田能洋（よこた よしひろ）
1967年千葉県生（33歳）
茨城NPOセンター・コモンズ常務理事
兼事務局長